



No.796
2023.6.16

発行：男声合唱団 昂
レッスン会場：
大阪市中央区谷町7丁目1-39
谷町第2ビル308号 ねむかホール
連絡先：090-6058-5652(立川)

地底のうた練習始まる



5月21日「地底のうた」第1回練習

5月21日(日)、「地底のうた」の練習が始まりました。この日は、北部と堺泉北の地域合発もあり、指揮者の坂井さんはそのどちらにも出演されるため、本並さんに指揮をお願いして練習が行われました。

この日の特別団員の参加は7名でしたが、現在の申込者は18名ですので、6月からはもっと増えると思います。

初めての人用に個人練習用CDを配布しています。

また、昂のホームページの団員専用ページにパート別の音取り用音源(MP3)が入っていますので、そちらも活用して個人練習をしてください。

「地底のうた」の特別練習は、5月から10月まで第3日曜日の計6回です。早く音取りを済ませて、「人間の歌」としての「地底のうた」を声高らかに歌えるように、みんなで努力していきましょう。

私と「地底のうた」

団長 千秋 昌弘

私が「地底のうた」と出会ったのは、初めて日本のうたごえ祭典に行ったとき、「不知火」を観た時です。1963年だったと思います。60年安保のエネルギーが伝わって来る時でした。

舞台では担架に運ばれた炭鉱労働者の場面、「落盤で殺された友の変わり果てた姿、狂おしく・・・」初めてうたごえを知った19歳の青年千秋には衝撃でした。

今では、地底のうたでソロを歌っています。

「眠った坊やのふくらんだ」—三池の主婦の子守唄の情景を思い浮かべ、心を込めて歌います。

あれから60年たち、昂で歌うことができ、思い残すことはありません。

女性も歌いたいというほど、魅力的な歌だと思います。

次は女性もいっぱい入れて、一緒に「地底のうた」をうたってみたいです。

6月～7月の活動予定 (会議を除く)

- 6/16(金) 18:00 定例レッスン
- 6/18(日) 14:00 地底のうた練習②、定例レッスン
大阪合発(小編成、創作、交流)
- 6/20(火) 13:30 声楽千秋教室 I
- 6/27(火) 14:00 定例レッスン(追加分)
- 6/30(金) 18:00 定例レッスン(復活分)
- 7/ 2(日) 14:00 昂 友の会定例練習会
- 7/ 4(火) 15:00 T1.2パートレッスン
- 7/ 7(金) 13:30 声楽中村教室
18:00 定例レッスン
- 7/ 9(日) 14:00 大阪合発
- 7/11(火) 13:30 声楽千秋教室 I
18:00 Br. Bsパートレッスン
- 7/16(日) 14:00 地底のうた練習③、定例レッスン
- 7/17(祝) 14:00 昂総会 17:00 食事・交流会
- 7/18(火) 10:00 パートレッスン 14:00 全体レッスン
- 7/20(木) 17:00 声楽千秋教室 II
- 7/21(金) 18:00 定例レッスン
- 7/25(火) 18:00 定例レッスン(追加分)
- 7/30(日) 14:00 定例レッスン(第5日曜)

枯れ木、朽ちる迄

はち T2 山本 鈞郎



ここ三年来のコロナのため、無聊を託っていたこの3月の昼下がり、千秋氏から「地底の歌」への参加を促す電話があった。私は何のためらいもなく即座にOKしてしまった。

昔取った杵柄だ、と軽い気持ちであったが、あとでちょっと考えてみれば、約5年程前声帯ポリープの全摘手術して以来、歌とは全く無縁であった。

しかし、最初の練習5月迄2カ月あれば、何とかなるさ、OKした以上よくよしてもしょうがない、先憂後楽で行こう。とすぐコンコーネを引っ張り出して、発声を兼ねて練習し始めたら、スムーズに声が出てきた。コンサートのチラシを見たら、地底以外の第三ステージ曲は歌いこなせる自信が出てきた。いや、第一ステージもとの欲が出てきたのである。愚かなりかな?

翻って顧れば、私も平均寿命を遥かに超え、イイ齢を迎えていると言うことは、何時死んでもイイ齢と言う事だ。こんなことを愚考している時、スティーブ・ジョブスが、ガン死を前にしての言葉が蘇ってきた。Stay Hungry, Stay foolish. 気に入ったのは、馬鹿になれだ。(本来の意味はこれではないが)。

もひとつ、新聞の投句欄に「鯉のぼり 90才に 未来あり」。選者の評が面白かった。90歳の未来宣言、たくましくもあり、おかしくもある。さすれば、私も老耄の域に達したが、老耄のモウはマダなり、との自認を深めるに至った。枯れ木も山の賑わいとならんか? 枯れ木、朽ちる迄歌わん哉?

暴論を吐く。ジョブスの言葉の後に付け加えたい。
Stay Young, Stay Young.

大阪のうたごえ合唱発表会

7月9日(日) 10:10~17:00 LICはびきの

集合時間: 13:00 (LICはびきの1階ホール入口外側)

リハーサル: 13:15 (3階音楽実習室)

本番: 14:56

会場: LICはびきの (羽曳野市立生活文化情報センター)

交通: 近鉄南大阪線 (JR・地下鉄天王寺駅→大阪阿部野橋駅)

大阪阿部野橋—(急行・区間急行)—古市 (16分)

大阪阿部野橋—(準急)—古市 (20分)

・古市駅から西へ約900m (歩いて約15分)

参加協力費: 1,600円 (パート毎に徴収)

※ 服装等詳細は後日資料配布



昴 2023年総会案内

7月17日(月・祝)~18日(火)

会場: 長居ユースホステル (ヤンマースタジアム長居スタンド内) TEL: 06-6699-5631

交通: JR阪和線鶴ヶ丘駅 徒歩5分
地下鉄御堂筋線長居駅 徒歩10分

日程: 7/17 14:00総会 17:00夕食・風呂 19:00交流会

7/18

10:00

パートレッスン

12:00

昼食

14:00

全体レッスン

(総会議案書は、
6/30配布予定)

2023年度 国内コンサート

日程: 11月19日(日)

会場: ねむかホール

午前中はリハーサルで、午後本番の予定です。

来年からは、元の日程 (昴総会と同日) に戻る予定です。

大阪合発 (7/9 LICはびきの) と
10/22 昴14回コンへ向けて

副指揮者・技術部長 伊藤 知

大阪合発へ向けた選曲は、昴にとって理想的な選曲となっています。しかし、曲のそれぞれのことば・フレーズ部分に合った発語と声質・響きで歌えるようにしなければなりません。舞台に立つ歌い手の誰もがそのように歌えるようになりましょう。揃っていない人が一人でもいれば、皆の努力が台無しになります。大阪合発まで定例レッスンはアト5回ありますが、コンサートに向けた曲の練習にも力を注がねばなりません。心して練習に励みましょう。

14回コンまでの定例レッスン回数残りは、たったの20回 (6/16~10/20) となりました。6/2の大雨中止のような予期せぬ事態によるレッスン中止は今後も起こりえます。レッスン1回当たりの実質練習時間を120分とすると、20回で合計2400分、14回コン演奏曲=20曲で除すと、1曲当たり平均120分。

皆さん、それぞれにどの位歌えるようになっていきますか?

14回コン時には、お客様の前で演奏出来るレベルにまで、歌い込まねばなりません。レッスン参加状況がメンバー毎に異なります。出席率の低いメンバーは特段の努力が必要、1回1回の練習への真剣な取組みを要します。

坂井指揮者へ集中し、一つ一つの練習を決して疎かにせず、レッスン時間を十分に楽しみましょう。少しずつでもできることが増えていけば、きっとその一つ一つが喜びとなります。

前進あるのみ、前回のレッスンで上手く出来なかったトコロは、決して次回まで持ち越すことなく、個人練習・自宅練習などで克服してきてください。

14回コンまでの練習スケジュールをしっかりと頭に入れ、一人一人が自分自身の練習計画を思い描くべき時期にきています。意気高く練習に取り組む、全国祭典への推薦獲得と14回コンサートの成功、この両方を実現していきましょう。

昴への出演依頼

○清水恭太郎さん傘寿の会

2024年3月3日(日) 奈良日航ホテル

○大阪解放戦士合葬追悼会

主催: 「大阪解放戦士の碑」運営委員会 (国民救援会、治安維持法同盟、日本共産党)

日程・会場: 毎年5月第2日曜日・生駒霊園

平和・民主的運動に尽くされ、逝去された、大阪にゆかりのある有名・無名の解放運動戦士の方々の合祀を毎年行っている会です。

※運営委員会では、この依頼に対して、昴として受けるが、団員は自主参加という形にすることになりました。